

社会福祉法人
棚倉町社会福祉協議会
棚倉町大字棚倉字中居野68番地1
電話 (0247) 33-2623
FAX (0247) 23-1525

しあわせ

環境美化活動

安全で快適な道路のために！！

棚倉町赤十字奉仕団は、毎年8月の「道路を守る月間（道の日）」により『クリーンアップ作戦』を実施しました。

団員33名が早朝6時から各方部に分かれてスタート。各自持参のゴミ袋に、ペットボトル、アルミ缶など町道等主要道路のたくさんのゴミを拾い、ゴールの城跡に向かいました。近津地区は近津駅前周辺のゴミ拾いをして現地解散となりました。お盆の帰省や観光客らにきれいな町を見てもらおうと心地よい汗をかき、可燃ごみ10キロ、不燃ごみ6キロを拾い集めました。



ゴミ袋
いっぱい

ゴミ
あったよ



道路の両側に
分かれてゴミ
拾い



見つけたよ～



ゴミを捨てないで！
棚倉町をきれいに
しましょう！！

ゴールの城跡で写真撮影
みなさんいい顔してますね😊
お疲れさまでした！

社会福祉協議会は地域福祉の要として、多くの
人々の善意に支えられ、福祉事業活動を行って
います。住み慣れた町（地域）で安心して、生活で
きるよう、みんなで互助の心をはぐくみ、支え合
い、福祉の「まちづくり」を推進しましょう。

目次

	ページ
・愛ちゃん希望くんだより	2
・御寄附紹介・社協のホームヘルプサービス	3
・しあわせ指定居宅介護支援事業所	4
・地域包括支援センター	5
・ボランティアセンター	6～7
・お知らせコーナー	8



愛ちゃん希望くんだより



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動が始まりました

「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」には毎年ご協力を賜り感謝申し上げます。
今年もみなさまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和元年度目標

赤い羽根共同募金 1,949,000円

歳末たすけあい募金 2,086,000円

です。



赤い羽根共同募金は、翌年度県内社会福祉事業と棚倉町に配分され、各種団体への助成、サマーショートボランティアスクール開催、ボランティア活動保険料、重度心身障害者自動車燃料費助成事業等への助成金として使われます。

歳末たすけあい募金は、当年度の歳末見舞金贈呈事業、翌年度の夏季見舞金贈呈事業、一人暮らし高齢者火災報知器貸与事業、高齢者交流会開催、ボランティア活動、新春風まつり凧あげ大会、社協広報発行等の地域福祉活動支援に役立てられます。



「ありがとうステッカー」

募金活動のシンボルとなっている赤い羽根の原材料（羽根）の確保が困難となっているため、今年は「ありがとうステッカー」の配布とさせていただきます。



- 会社など法人の寄附金は、全額損金算入できます。
- 個人の寄附金は、所得税及び住民税にかかる税制上の優遇措置があります。



バザー品を募集しています

みなさまのご協力をお願いいたします

受付場所 棚倉町社会福祉協議会（保健福祉センター内）

受付期限 **10月21日（月）まで**

- ※ 受付物は、新品（未使用品）のものに限らせていただきます。
- ※ 食品等については、お預かりできませんのでご了承ください。
- ※ 持参することができない場合、連絡頂ければ取りに伺います。



赤い羽根共同募金運動チャリティーバザー開催

日時 **10月27日（日）午前9時～午後3時30分**

場所 棚倉城跡周辺（わくわく棚倉城食フェスタ開催会場内）

みなさまのお越しをお待ちしております

バザーの収益金はすべて福島県共同募金会へ送金し、様々な社会福祉事業へ活用します。



ご寄附

社会福祉に役立ててくださいと、多くの方々から善意の寄附金が寄せられました。深く感謝申し上げます。(令和元年6月13日～令和元年9月11日)

御遺志による寄附 (順不同)

常松 律子様	観音向	近内 史彦様	水白田
金子 博之様	北山本	渡邊 文雄様	堤
伊藤 幸子様	宮 下	鈴木 豊年様	中 居
石井 兼一様	寺 山	立石 誠 様	逆 川
古市 幸子様	下山本	藤田 博之様	上手沢
原 永幸様	一 色	西牧 仁 様	堤
鈴木 淳一様	花 園	藤田 昭子様	花 園
荒川 勝雄様	北山本	角田 孝子様	堤

その他の寄附

♥ 郡山ヤクルト販売株式会社 様
ヤクルトレディの売上の一部として



ごぞんじですか？

社協のホームヘルプサービス



「薬の飲み忘れはありませんか？」

秋分の日も過ぎ、朝晩が冷えるようになりました。ちょっと咳が出るため、病院を受診して薬を処方されたけれども、ついうっかりして飲み忘れてしまった...という経験はありませんか？

障がいのある方や高齢者の方は、持病などにより、毎日薬を服薬している方がいます。種類や服用回数が多く、管理が大変です。しかし、どの薬も欠かすことは出来ません。そのため、ヘルパーが行う訪問内容には、「服薬確認」が含まれることがあります。

今回は、薬の飲み忘れを防ぐため、カレンダーや箱などを上手に活用する方法をご紹介します。どれも見やすく、ご本人と一緒に確認することが出来ます。ぜひ参考にしてみてください。



【週間投薬カレンダー】

壁掛けなので、1週間分を一目で確認できます。錠剤が多い場合は、ポケットが取り外せるタイプもあり便利です。



【空き箱などのケース】

箱を朝・夕などに分け、1包ずつ日付を記入しています。薬の量にもよりますが、1ヶ月分をまとめて置けます。



【卓上カレンダー】

週1回など、回数が少なく、日時が決められている場合に利用しています。手元にて、日付を確認しながら服用できます。

薬の種類が多いなどのために薬が一包にならない場合は、市販のジッパー付き袋にまとめ、見出しの部分に日付を記入するなど工夫しています。



困ったなあと思ったら、お気軽にご相談ください。☎ 33-2623 (担当：西牧)



しあわせ指定居宅介護支援事業所



～ケアマネ便り⑤⑤～

今回は北町にお住まいの吉田 シンさん(89歳)をご紹介します。

「家族の支えに感謝」「同世代との交流を楽しみたい」

私がシンさんと初めてお会いしたのは、昨年7月、肺炎が治り退院して間もない頃でした。丁寧な言葉で出迎えて下さり、優しい雰囲気印象がとても良かったのを覚えています。

シンさんは6人弟妹の長女として新町で生まれました。高等女学校時代は戦時中のため横須賀海軍工廠の事務員として働きました。その後終戦を迎え教員だったご主人様と結婚。3人の息子さんに恵まれました。女学校で習った洋裁と和裁の技術は、息子達の晴れの日の服を仕立てることに役立ちました。「入学式の服は、3人ともお袋の手作りだった」と三男の信也さんが教えてくれます。シンさんの6番目の弟さんは隣町におり、4番目の妹さんは仙台から会いに来てくれ、互いに昔話や近況報告をして話に花を咲かせています。



昨年の退院を機にデイサービス利用を勧めたところ、「できれば家でゆっくり過ごしたいのよ」と当初は全く気乗りしない様子でした。信也さんから「見学だけでもしてみたら？」とのアシストもあり「見学だけなら」としぶしぶ利用されたところ、あっという間に馴染まれました。私が訪問するとデイサービスのノートや、レクリエーションで活躍した証のシールや皆勤賞を、照れながら見せてくださいます。今では、週3回利用を楽しめるようになりました。デイサービスでは家族と連絡ノートをやり取りすることで、より良い関係づくりに繋がっています。(ご家族が書いたノートには愛が一杯詰まっています)三男夫婦は、「デイサービスを楽しみながら、元気に過ごしたい」とのシンさんの気持ちを受けとめ優しく見守っています。素敵なお家族に、私も影ながら力になっていきたいと思います。

* 吉田シンさん (要介護2) が利用しているサービス



デイサービス



ショートステイ



高齢者見守り標識 (QRコードシール)



※介護支援専門員が介護保険サービス利用のお手伝いをします。
お気軽にご相談ください ☎ 33-2623 (担当: 佐藤・江戸・安久津)

こんにちは！

地域包括支援センターです



～地域包括支援センターは、高齢者又はその家族等のなんでも相談窓口です～

☎ **33-7811**

※休日や夜間も電話転送により対応しています。

棚倉町介護予防『高齢者サロン』事業について

地域の身近な場所に集まり、健康づくりの講話、介護予防体操、物作り、茶話会などの活動を通して、たくさんの人と交流を深めることができます。地域のつながりができることで、支え合いの関係もできていきます。いつまでも安心して暮らせる町づくりに向け、サロンの活動を通して顔の見える関係づくりを進めていきます。

生活支援コーディネーターがおじゃまします♪

各地区のサロンに参加して、世間話を交えながら生活の様子や、地域のつながりを教えてもらっています。参加者の皆さんはいきいきとした表情でいつも元気をいただきます。



生活支援コーディネーター
小林 愛です

6区・15区お茶のみサロン



参加者が大正琴やハーモニカ演奏を披露していただきます♪
七夕の飾りつけを行いました。

桜の会（花園）



折り紙サークル「つるの会」の皆さんと、『クレマチス』を折りました。

4区・5区サロン



玉木尚子先生に『介護予防体操』を習いました。子ども達とも楽しく交流ができます。

玉野サロン



藤田容子先生に『パステル画』を習いました。淡い色彩に心も癒されました。

寺山サロン



菊地幸先生と楽しく『歌体操』を行いました。歌に合わせると楽に体も動かせます♪

岡田サロン



たなちゃん体操サポーターと共にシナプソロジーで脳を活性化させています。

【お問い合わせ】 棚倉町地域包括支援センター（担当：後藤、西牧（和）、渡邊、円谷、小林）

ボランティアセンター

第22回ふくしまボランティアフェスティバルに参加しました。

「ともに生きる社会～これからのボランティア」と題して行なわれ、棚倉町から22名が参加しました。ボランティア個人・団体の表彰後、龍谷大学社会学部教授の筒井のり子氏の「新しい時代につなぐ“ボランティアの力”」という記念講演がありました。午後からはそれぞれの分科会に分かれ、今後の活動の指標にと熱心に聞き入っていました。



2019夏☆サマーショートボランティアスクール 今年の夏も頑張りました。!!

郡内及び近隣の高校生に夏休みの一定期間、ボランティア活動を体験する場を提供することにより、自分たちが住む地域福祉の現状を理解し、ボランティア活動への積極的な参加促進を図ることを目的として毎年実施しています。棚倉町での活動生徒は19名で「棚倉保育園」「デイケアサティ」「下志宝台」「ドリーム&ホープ」でお世話になりました。猛暑の中、笑顔で頑張った生徒は将来に向けて貴重な体験ができ、とても充実した夏休みになったようです。



障がい者施設
で働きたい。

社会福祉士
になりたい。



保育士
になりたい。

棚倉町赤十字奉仕団

～暑中見舞ハガキを作成～

棚倉町に在住の75歳以上の約300名の一人暮らしの方たちに、毎年暑中お見舞いのハガキを送る活動をしています。「暑さに負けず元気に過ごして頂けるように・・・」との思いを込めて、一字一字心を込めて丁寧に書きました。



～活動紹介～

絵手紙の会福寿草

～へたが いい へたでいい～



毎月第1月曜日保健福祉センターに集まり、絵手紙を楽しんでいます。会員24人が描いた作品の中から、選りすぐりの130点が白河信用金庫棚倉支店で8月6日～21日の間展示されました。指導して頂いた青木典子先生の作品も展示され、ハガキや扇子に描いたもの等、趣が有り色鮮やかで、訪れた人たちの目を楽しませていました。

7月から9月まで活動して頂いたボランティアの皆さま

- ☆折り紙サークルつるの会：地域サロン
- ☆いきいきくらぶ：食生活改善推進委員会
- ☆寿恵園訪問：ボランティアあすなる
- ☆棚倉サウンドテーブルテニス
- ☆手作り雑巾ボランティア：松本みつ江さん、生方ハツヨさん、鈴木春枝さん
- ：たなぐら雛の会
- ☆傾聴ボランティア：ほほえみ会
- ☆音声コードの会・たなぐら
- ☆たなぐら語りの会：6区、15区サロン
- ☆タオルをたくさん頂きました。栗原静江さん



折り紙サークルつるの会作品

ご協力ありがとうございました。

未使用のタオルを募集します。！！

ボランティアセンターでは、家庭にある未使用のタオルを集めています。また集めた未使用のタオルを雑巾に縫ってくださる方も募集します。縫って頂いた雑巾は町内の学校や施設に贈呈する予定です。 連絡先：ボランティアセンター（岡部） ☎33-2623

お知らせコーナー

《心配ごと相談》

【民生委員による相談】 日時 毎月第2月曜日 午前9時～正午（祝祭日の場合は翌日）
10月15日 11月11日 12月9日 1月14日 2月10日 3月9日

【弁護士による相談】 日時 毎月第3木曜日 午前10時30分～午後3時
10月17日 11月21日 12月19日 1月16日 2月20日 3月19日

※あらかじめ電話予約 **【33-2623】** をして、お越しください。

※電話による受付予約は、**前日9時～17時まで**
当日9時～12時までとします。

※来所による受付は、**当日午前9時～午後3時まで**とします。

※相談については秘密を守ります。

※相談は棚倉町保健福祉センター内相談室で行います。

※無料で相談に応じますのでお気軽にご利用下さい。

福島県社会福祉協議会生活福祉資金貸付制度のご案内

生活福祉資金貸付制度とは…… 低所得世帯や障がい者世帯などの経済的自立と生活の安定を目指し、市町村社会福祉協議会や民生委員が窓口となって運営されています。

ご利用いただける世帯…… 低所得世帯・障がい者世帯・高齢者世帯

貸付利子…… ○連帯保証人を立てた場合… 無利子 ○連帯保証人を立てない場合… 年1.5%

※一部、連帯保証人の有無に関わらず無利子のものもあります。

償還方法…… 原則、預貯金口座からの自動引落としとなります。

連帯保証人は必要…… ○原則として、福島県内に居住する方

○日頃から熱心に相談・援助してくれる方で、申込者よりも収入が高い方

○年齢が65歳未満である方。

○借受世帯の償還困難時には連帯保証人として債務を履行することができる方

※一部、連帯保証人を必要としないものもあります。

民生委員及び社会福祉協議会等の相談・支援

…… 生活の安定や立て直しを図ることを目的としていますので、申込時から貸付・償還完了まで、お住まいの地区の担当民生委員及び社会福祉協議会等の関係機関が継続して相談・支援を行います。

申込方法…… お住まいの地区の民生委員または市町村社会福祉協議会へご相談ください。

棚倉町社会福祉協議会生活福祉資金貸付制度

町内に居住する低所得者の経済的自立と、生活意欲を高めるため生活福祉資金の貸付を行っています。

貸付限度額 50,000円以内
貸付期間 10ヶ月以内
貸付利子 無利子
償還方法 月割による均等償還及び一時償還
保証人 町内居住者1名が必要

車椅子を貸し出します

身体に障がいがあり、歩行困難な方のために車椅子をお貸しします。

車椅子の疑似体験（講習会等）に利用したい方にもお貸しいたします。



その他、ワンタッチテント（5張）、日赤大鍋（3セット）の貸出しも行なっております。詳しくはお問い合わせください。



※この広報紙の発行には、共同募金の配分金が一部使われています。